

事業報告

2021年度

2021年4月1日～2022年3月31日

一般財団法人 東方医療振興財団

東京都中央区築地6-4-5-404

2021年度事業報告

一般財団法人東方医療振興財団

2021年度の事業活動を報告いたします。

事業活動区分について

- I. 研修事業 II. 情報収集提供事業 III. 普及啓発事業
IV. 研究助成事業 V. 情報発信事業

I. 研修事業

イ) 鍼灸学セミナー ロ) 中医学研修講座 ハ) 次のステップを目指す中医学
研修研講座 ニ) 中医臨床カンファレンス ホ) 中国医学実践通信講座
ヘ) 医鍼薬地域連携研究会 ト) 中医学オンラインセミナー

イ) 鍼灸学セミナー

第52回鍼灸学セミナー

開催日：2022年3月20日(日)、21日(祝)、の2日間。

後援名義：厚生労働省と日本医師会

開催会場：ウインク愛知（愛知県名古屋市）

担当講師：佐々木和郎

齊藤宗則（鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 鍼灸サイセンス 教授）

鈴木聡（鈴鹿医療科学大学保健衛生学部 鍼灸サイセンス 准教授）

内容：1日目 / 基礎理論講座・実習、経絡経穴

2日目 / 鍼灸診断学、臨床医学・実習

受講者数：のべ37名参加 ※オンデマンド配信のみ受講者含む

東京、神奈川、千葉、静岡、愛知、兵庫、三重、愛媛、長野、奈良、大阪よりの
参加あり。

修了書交付：18名

ロ) 中医学研修講座 （協賛 株式会社ツムラ）

第16回 臨床の部 2021年4月～2022年3月

内容：循環器・呼吸器、感染症と中医学、小児科、皮膚科・泌尿器科、血液と
がん、産婦人科、耳鼻科、消化器・腎臓、精神神経科、緩和ケアと漢方

開催日時：第2土曜日 18時～20時30分

会場：オンライン（ライブ配信、後日１週間のオンデマンド配信）

担当講師：各月１名で延べ１０名

受講者数：延べ３１３名（医師、漢方医、薬剤師、針灸師、産業医、医学生が参加）
公益法人日本薬剤師研修センターの研修認定薬剤師制度の認定対象セミナーとして登録（１単位／１講座）。２０２１年１１月の講座より、全日本鍼灸学会認定指定講座の認定対象セミナーとして登録（１単位／１講座）。

８講座以上の受講者には、認定資格取得に必要な１５単位を付与し、修了書を交付。基礎と臨床各８講座以上の受講者には、３５単位付与。

ハ）次のステップを目指す中医学講座（協賛 クラシエ薬品株式会社）

医師及び医療従事者を対象に、具体的な「臨床例」を通じて生きた中医を身につける。

開催日時：第４土曜日 １８時～２０時３０分

２０２１年４月・５月・７月・１０月・１１月（年間５回）

会場：オンライン（ライブ配信、後日１週間のオンデマンド配信）

担当講師：第一線で活躍中の中医師及び中医を専門とする医師

受講者数：延べ１３９名

後援：厚生労働省

公益法人日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の認定対象セミナーとして登録（１単位／１講座）。２０２１年１１月の講座より、全日本鍼灸学会認定指定講座の認定対象セミナーとして登録（１単位／１講座）。

全５講座で構成し、４講座以上の受講者には、認定資格取得に必要な１５単位を付与し、修了書を交付する。

ニ）中医臨床カンファレンス

「新・中医臨床カンファレンス」に改め、準備。

ホ）中国医学実践通信講座

新規申込者３名・修了者０名

中国医学の基礎理論から診断・治療の実際までを独自のカリキュラムで進めている。修了者には修了書を交付した。

ヘ）医鍼薬地域連携研究会

症例検討会

医療連携を経験した鍼灸師が症例を報告し、医師の目を通じて検討することで、症例に対する新しい視点・現代医学的な診断やケアへの助言を得る機会を設けた。

開催日時：毎月第２月曜日 ２０時～１時間程度。

会場：オンライン（ライブ配信）

ト) 中医学オンラインセミナー

■中医学の基礎講座全10講座を2021年2月より販売

受講者数：のべ84名（会員30名、非会員54名）

販売講座数：281講座

※2021年2月～2022年3月末

■中医学の臨床講座全10講座（現在は9講座まで完成）を2021年10月より販売

受講者数：のべ22名（会員12名、非会員10名）

販売講座数：44講座

※2021年10月～2022年3月末

Ⅱ. 情報収集提供事業

中国医学学術誌「東方医学」を2回刊行した。

Vol.37No.1（2021年5月31日発行）では、原著1題と、臨床経験1題を掲載した。

Vol.37 No.2（2022年3月31日発行）では、臨床経験1題と、第38回日本東方医学会の会頭講演「温故知新の耳鼻咽喉科」とシンポジウム「漢方・アーユルヴェーダ・チベット 東方医学の叡智集結」を掲載し情報提供をした。

また、Vol.35 No.3 から開始した連載「医鍼薬地域連携研究会レポート」は Vol.37 においても継続し、No.1～No.2 にはそれぞれ第5回～第6回を掲載した。

Ⅲ. 普及啓発事業 継続事業—公益目的支出計画実施事業

第39回日本東方医学会

厚生労働省、日本医師会後援

開催日：2021年11月28日（日）

会場：ハイブリッド開催・ソラシティカンファレンスセンター（御茶ノ水）

会頭：北西剛先生

メインテーマ：耳・鼻からはじまる健幸長寿～本邦初！東方の叡智が集結

会頭講演「温故知新の耳鼻咽喉科」

教育講演「東洋医学の謎を解く新たな臓器『ファシア』」

シンポジウム「漢方・アーユルヴェーダ・チベット 東方医学の叡智集結」

ランチョンセミナー「アマゾン熱帯雨林の民間医シャーマンの伝統療法」

一般口演 12演題

参加者数：141名（会場93名 WEB48名）

Ⅳ. 研究開発、及び助成事業

東方医学に基づく研究及び助成の活動

イ) 花粉症のためのお茶「快び」販売について再検討。

V. 情報発信事業

イ) 本財団と東方医学会のホームページの更新作業。

・ 学術大会、各種セミナー情報の発信と参加申込み

ロ) フェイスブックサイトの製作、及び運用。

以上